



世界柔道金メダリスト 志々目愛さんが来校



9月14日（木）、志々目愛さん（H24年卒・了徳寺学園職員）が来校されました。志々目さんは、先月行なわれた2017年ブダペスト世界柔道選手権大会において女子52kg級に出場し、見事初出場で金メダルを獲得しました。

初めに吉良理事長に優勝を報告、その後職員に盛大な拍手で迎えられ優勝の報告をしました。最後は柔道部にも足を運び、生徒に指導をされました。

当時の柔道部顧問の三澤先生は「技の切れ味がすごい。」と教え子の成長に驚いていました。



世界柔道女子52キ級V・志々目愛(関大)



世界選手権での戦いなどを振り返り、東京五輪への意気込みを語った志々目愛(横山侑季撮影)

先月、ハンガリーで行われた柔道の世界選手権(一本で勝ったの良飾)で、52キ級で優勝を挙げた。優勝した志々目愛(関大)は、昨年のワールドカップで優勝した。昨年のワールドカップで優勝した。昨年のワールドカップで優勝した。昨年のワールドカップで優勝した。

挑戦忘れず東京へ

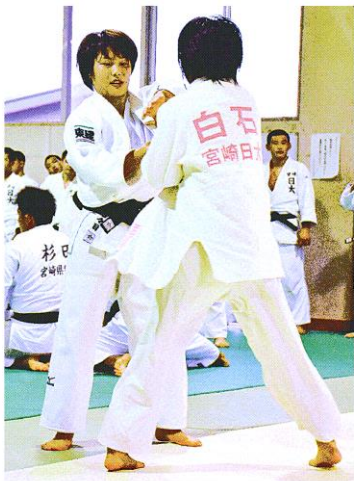
日本人が今まで唯一勝ったという思いで戦った。勝つという思いで戦った。勝つという思いで戦った。勝つという思いで戦った。

「投げて勝つ」貫く

9月16日

宮崎日日新聞掲載

世界柔道女子52キ級優勝 志々目選手が技披露 宮崎日大高で後輩指導



柔道の世界選手権(8月28日)9月3日、ブダペスト)

女子52キ級で優勝した志々目選手(23)が14日、母校の宮崎市・宮崎日大高(藤川泰助校長、1426人)を訪れ、柔道部の練習に参加した。同部の高校生34人と中学生14人ら約50人に稽古をつけ、後輩の活躍を期待した。

志々目選手は、柔道部の部長や職員に拍手で迎えられ、「大勢の方々のお助けやサポートのおかげで優勝できた」と報告。その後、道場の練習に加わった。金メダルの練習に終わったが、みんな強かった。高校や大学時代を思い出して、良い刺激になった」と充実感を漂わせた。

(竹之下理恵)

9月20日

宮崎日日新聞掲載